令和８年２月８日執行　衆議院小選挙区選出議員選挙（島根県第１区）　島根県選挙管理委員会

選　挙　公　報

くらし　平和　人権

国民のために ブレずにはたらく

自民党政治を変える　（企業献金うけ取らない）
日本共産党を伸ばしてください

大企業・大株主のもうけ中心、アメリカいいなりの「戦争国家」づくり――自民党政治を変えましょう。
どんな時代にも、反戦平和、国民主権の旗を掲げ続けた日本共産党を伸ばしてください。

大軍拡中止！平和外交にチェンジ

大軍拡では平和はつくれません。憲法９条を生かし、平和の立場でモノが言える日本へ変えましょう。

プロフィール　１９６８年生まれ、益田育ち。島根大学法文学部卒。高校教諭やボランティア団体事務局員などを経て２０２２年３月から党県常任委員、２０２４年２月から党県副委員長。趣味は読書、芸術鑑賞、古寺探訪、旅、刺し子。剣道参段。松江市在住。

むらほ えりこ ４つのプラン
大企業・大株主への税制優遇ただし、くらし応援にチェンジ

くらしに安心と豊かさを

❶「大企業・大株主応援政治」変えて 物価高からくらし守る政治に
- 消費税廃止をめざし、ただちに５％に
- 中小企業支援で最賃を時給 1,700 円に賃上げと一体で１日７時間労働に時短を
- 医療・介護の充実、物価に見合った年金に
- 学費ゼロへ、今すぐ半額に

❷気候危機打開へ―再エネで雇用創出 原発も石炭火力もゼロに
- 島根原発稼働ストップ、プルサーマル中止
- 石炭火力は２０３０年までに廃止
- 自然災害に備えて防災・減災対策を強化

❸島根の基幹産業 農林漁業の再生を
- 価格保障・所得補償を抜本的に充実させて、食料自給率を５０％へ
- 輸入自由化路線の転換
- 森林の持続可能な経営管理、漁業者の所得を確保して漁村経済を再生

❹ジェンダー平等をすすめ 尊厳を尊重する社会に
- 生涯１億円の男女の賃金格差是正
- 選択的夫婦別姓、同性婚の実現
- 差別と分断許さない、排外主義ＮＯ

比例代表は 日本共産党 とお書きください

Facebook

むらほ えりこ
日本共産党

I am JAPAN
“3つの柱と9の政策”

ひとりひとりが日本

今、我が国は危機的な状況に直面しています。30年に渡る景気低迷。苦しくなる一方の国民生活。世界では紛争が続き、食料自給率の低下、エネルギー問題、少子化や移民問題など、国の存亡に関わる課題は手つかずのまま。明るい未来が見えない社会情勢の中で、子供たちは受験戦争にもがき苦しみ、家族観や結婚観という日本人らしいアイデンティティーは破壊されようとしています。この状況を解決するには、日本人のひとりひとりが立ち上がるしかありません。政治家やテレビや新聞に任せるのではなく、ひとりひとりが日本そのものであると自覚し、考え行動する時がきたのです。「ひとりひとりが日本」未来を変えるのはあなたの覚悟と想いです。**日本はまだ間に合う。**

1の柱 日本人を豊かにする
～経済・産業・移民～

1 “集めて配る”より、まず 減税
減税と社会保険料の削減により、国民負担率を35%に抑え、積極財政による経済成長で国民の豊かさが持続的に高まる経済構造を実現します。

2 日本はまだ間に合う“NO! 移民国家”
労働力不足の解決を、安易な移民依存に委ねません。適正な人口計画を立て、外国人労働者の受入れと外国人の土地取得を制限します。

3 現場の人が支える日本
製造業、建設業、運送業、医療介護福祉や警察・消防・自衛官等、現場で汗をかく方々の待遇を改善し、安心して働ける社会をつくります。

2の柱 日本人を守り抜く
～食と健康・一次産業・エネルギー～

4 食は人の天なり
食を守ることは国家の安全保障そのものです。食の安全を向上させ、食料自給力を高め、国民が決して飢えることのない体制を整えます。

5 エネルギーと資源確保が 生命線
諸外国も見直しを進めている脱炭素政策を再構築します。再エネ賦課金を廃止し、安く、安全で安定したエネルギーを国内で確保します。

6 安心医療で 健康国家
過剰な医療や非効率な仕組みは見直しつつ、予防を重視した体制へ転換し、子どもから高齢者まで、すべての人の健康と安心を支えていきます。

3の柱 日本人を育む
～教育・人づくり・国家観～

7 子ども一人につき 月10万円
0～15歳の子ども一人につき月10万円の教育給付金を支給し、若者が子供を授かり育てたいと思える環境をつくります。

8 受験戦争 からの解放
偏差値重視の教育から脱却し、ひとりひとりの個性、強みが正当に評価される教育へと転換します。健全な人格を育む場にします。

9 日本はみんなの 家
日本の国力が衰える中で、国際情勢も緊迫してきました。「ひとりひとりが日本」という意識改革を起こし、日本の豊かさと平和を守ります。

比例は 参政党 とお書きください。

参政党の政策は▶ こちらの特設サイトから！

伊藤 れいじ プロフィール　昭和58(1983)年生まれ41歳。出雲市出身。香川大卒、医師。島根大・松江・安来市立病院等勤務。22年医療法人理事・臨床研修指導医。生まれ育った島根で、誰もが「この国に生まれてよかった」と心から思える社会の実現を目指します。

伊藤（いとう） れいじ
参政党公認

投票日は２月８日（日）

期日前投票

利用できる方：投票日当日に仕事や旅行、冠婚葬祭などの予定があり、投票所に行けない方

期日前投票期間：　1月28日（水）～2月7日（土）

※国民審査の期日前投票期間は２月１日（日）～２月７日（土）です

詳しくは、お住まいの市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。

島根県選挙管理委員会ＨＰ
https://www.pref.shimane.lg.jp/senkyo/

令和８年２月８日執行

衆議院小選挙区選出議員選挙（島根県第１区）

選　挙　公　報

島根県選挙管理委員会

中道改革連合公認

亀井亜紀子（あきこ）

大義のない解散に勝つ

再び（ふたた）、力強い一票を

島根の歴史を守り、「生活者ファースト」の国づくり

〝亀〟は働きます。問題を着実に解決するために。

年金不安をなくします。

子育て、教育費を増やします。

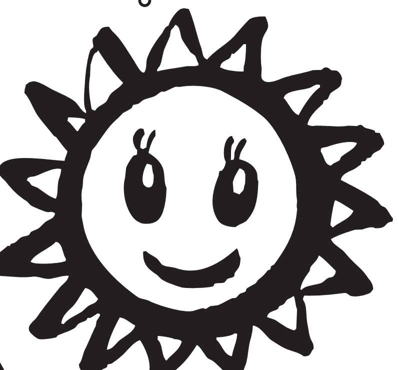
食品の消費税をゼロにします。

実質賃金を上げ、家計を明るくします。

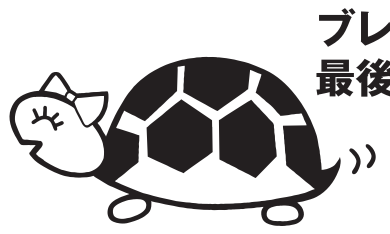
地域医療、介護の現場を守ります。

農林水産業を元気にします。

公共交通を守ります。



VS



地道に歩く
ブレずに歩く
最後に〝亀〟が勝つ。

亀井亜紀子プロフィール

１９６５年 東京都生まれ（本籍：津和野町）
１９８８年 学習院大学法学部政治学科卒業
１９９２年 カールトン大学
　マスコミュニケーション学科卒業
帰国後、英語通訳として商談、訴訟、テーマパーク、長野五輪、青年国際交流等、多分野を経験する。代議士秘書。参議院議員１期　衆議院議員３期
【好きなこと】ピアノ、スキー、
　神社仏閣巡り、国際交流
【座右の銘】　人間万事塞翁が馬

能登半島地震に学び支援を継続。

地震、津波、原子力という複合災害を想定し、避難計画を見直します。

クリーンな政治。

陽の当る島根

たかがい恵美子

自由民主党公認

高市総裁とともに！

自民党 公認　衆議院島根1区候補者

プロフィール

昭和38年（1963年）生まれ 【保健師・看護師】

■主な職歴／●東京医科歯科大学医学部文部教官
●厚生労働省技官　●参議院議員（2期）
●衆議院議員（1期）

■役 職 歴／●厚生労働副大臣　●厚生労働大臣政務官（2期）
●参議院文教科学委員長
●衆議院東日本大震災復興特別委員長
●党女性局長　●党政調副会長

島根の未来への誓い

たかがい恵美子は、これからの日本が「誇り高く人々の笑顔あふれる社会」になるよう、山陰から清新な風を興します。国内外の生命の最前線に立ち、国立大学で教鞭をとり、厚生労働省において幅広く行政の実務を担いました。その豊富な経験と人脈を活かし2010年から2024年秋まで、参議院議員2期、衆議院議員1期を務め、政治手腕を磨き確かな政治実績を積み上げて参りました。皆様との信頼の絆を大切に、高市総裁とともに島根の地域振興を強力に推し進め、ふるさと島根が元気になった！と実感できる政策を実現します。

島根創生の想いを動画でも公開中！

たかがい恵美子 検索
takagai_emiko.net/

即戦力で応える、実現する政治

たかがい恵美子の基本政策　現場第一主義!!

中山間地域・離島の再生と定住促進
●中山間・隠岐地域における生活・医療・交通インフラの充実と各省庁との連携強化●有人国境離島振興施策のさらなる充実
●日本の固有の領土である竹島の領土確立と海洋権益の確保

島根創生・地域経済好循環化
●地域未来戦略の推進●「島根らしさ」を活かした教育の推進と観光振興●島根を支える小規模・中小企業のニーズにあった各種支援や制度の創設●金融・補助金の申請手続きの簡素化
●最低賃金等の上昇を底支えする支援策の推進●中海・宍道湖8の字ルートの早期実現

全世代の健康・福祉・子育ての充実
●公立病院への支援を含む地域医療体制の維持・強化●保育・医療従事者の人材確保、処遇改善●女性の健康支援、女性と子どもの権利擁護、孤立防止・心のケアの推進●「幸齢社会の島根」実現に向けた取組み推進
●子育ち・子育て環境の充実●生涯にわたる教育の推進とスポーツ振興

島根を守る国土強靭化
●国予算の確保による大橋川改修の早期完成●頻発化する災害対策として県・市町村の道路や河川等への支援強化
●山陰道など交通インフラの早期整備●地域交通網の維持と鉄道の高速化など利便性の向上

農林水産業の振興
●家族や集落営農組織等を主体とした中山間地域農業を持続可能にする為の支援の充実●島根県産農水産物の高付加価値ブランド化推進●担い手育成・農業基盤整備・スマート農業推進・島根ブランド輸出促進による持続可能な農林水産業の実現
●国施策と連携した農村、山村、漁村の活性化

高市政権とともに、暮らしを守る政治
●高市総理が掲げる「全世代の安心社会」への共感と実行
●物価高対策を最優先とした積極的な財政運営
●地域の雇用と安全・安心な暮らしを守る責任ある政治の推進

投票日は２月８日（日）

期日前投票

利用できる方：投票日当日に仕事や旅行、冠婚葬祭などの予定があり、投票所に行けない方

期日前投票期間：　1月 28日（水）～2月7日（土）

※国民審査の期日前投票期間は２月１日（日）～２月７日（土） です

詳しくは、お住まいの市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。

島根県選挙管理委員会ＨＰ
https://www.pref.shimane.lg.jp/senkyo/